

【別紙】

ワークショップの結果 【会場：土沢振興センター】

【テーマ】

住み続けたいと思える花巻にするには

分類	課題と感じていること	どうすれば解決に向かえるか
外国人	・在住している外国人に対しての日本語学習の充実。 ・外国人研修生への助成金に疑問がある。ワクチンの補助、物価高の助成が一部屋に同居していて皆世帯主になっており、全員が補助をもらっていると聞く。	・地域別日本語講座を開設する。
公共施設	・東和斎場の運営や存続が心配だ。 ・廃屋となっている公共施設の撤去（歴史資料館、土沢小学校等） ・花巻駅前のロータリーが混雑している。	・花巻駅西口の活用を促す。
仕事場	・職場が少ない。 ・東和町への企業誘致。	・起業家への支援。
担い手	・若い人達が地域の役員になりたがらない。 ・そもそも役員の担い手がいらない。同じ人が担っている。 ・集会する場所がない地域もある。増築に向けて市の支援策が求められる。	・市職員がもっと地域に参画する。 ・行政区の役割が多く最小限に減らす。 ・自治会の人材不足について、いつも同じ人しか集まらないので、全員集めて話し合う。
人口減少 少子化	・人口減少問題が顕著。 ・子どもの数が減少している。 ・少子化や高齢化への不安。 ・独居高齢者の増加。	・工場以外の企業を誘致する。 ・ベッドタウンとしての魅力をアピールする。
居場所	・人が集まらない。 ・そもそも集まれる場所がない。	・コミュニティーセンターの夜間の活用。（公民館も含む）
商店街	・土沢商店街の移設。 ・商店街の空家が目立つ。 ・そもそも中心部分がわからない。 ・町内の飲み屋がすたれてきている。活気がない。 ・土沢中心部の空洞化。	・新しい商店街の創設。
空家	・空家の所有者と連絡がとれない。 ・空家が顕著。 ・廃校の活用。 ・隣の家が空家になり落ち葉等の片付けをしなければならない。	・市が率先して空き家バンクを推奨する。 ・地域での話し合いをおこなう。

分類	課題と感じていること	どうすれば解決に向かえるか
獣害	・中山間の植林をおこなう。 ・中山間が荒れて住み分けができない。 ・野生動物がどんどん入り込んできている。 ・猟友会の高齢化の問題。	・獣害の駆除。 ・植林をすすめる。 ・熊と人間を棲み分けるため草刈りを行う。 ・罰則を厳しくする。 ・銃の免許をもった市職員の配置。 ・ドローンでの追い払い。獣害アドバイザーの増員。
防災施設	・自主防災を行う上で、一時避難所にエアコンがない。	
教育	・花巻市の児童生徒の学力低下。 ・10年後の小中学校はどうなっているのか。	
交通	・交通の利便性が悪い。 ・通院や買い物自由ができない。 ・公共交通の今後は。 ・空港、新幹線の活用策。	
収入	・総じて収入が減少した。 ・若者の給料が低い。 ・物価高により生活水準が落ちてきている。	
郷土芸能	・伝統芸能の後継者問題。	
賑わい	・新花巻駅周辺になにもない。 ・北上市に比べて面白い店がない。 ・町の空きスペースが寒々しい。 ・飲食店が少ない。	・目玉になる誘致を図る。
祭り	・祭りの担い手が少なくなった。 ・祭りの補助金の増額。 ・祭りに使用する機材が高騰してきた。	
農地	・今後の農地をどのように維持したらいいのか不安だ。	
消防団	・消防団員の確保策。	・中型免許を市の負担で取得させる。 ・操法大会を見直す。 ・団員報酬の見直し。